

サービス対応を本社で一括管理するシステム 「セントラルディスパッチ」の全国展開完了

ケルヒャー ジャパン株式会社

清掃機器の最大手メーカー、ドイツ・ケルヒャー社の日本法人、ケルヒャー ジャパン株式会社(本社:宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2、代表取締役社長:佐藤八郎)は、業務用製品のサービス対応を本社で一括管理する「セントラルディスパッチ」システムを順次展開しており、6月に全国全ての地域で対応可能となります。



イメージ写真

セントラルディスパッチとは、業務用製品の修理や技術的な問合せを全国各支店・営業所のサービスエンジニアではなく本社の専用コールセンターで一括して受け、修理日時調整、見積書作成などを担当する等、一元管理する効率的なシステムです。

これまで東日本および近畿・中部・中国エリアまで展開済みでしたが、6月16日からは九州エリアで展開、全国全ての地域で対応可能となります。

これにより修理作業の進捗、修理技術の把握、品質の管理および部品手配が容易になり、各支店や営業所のサービスエンジニアは実際の修理作業に集中できるため、対応スピードの改善につながります。また定期的にデータを見直し、製品およびアフターサービスの品質を把握、向上させることで、当社の2020年に向けた中期戦略キーワードである“カスタマーセントリック(お客様中心)”に基づく、より良いサービス提供を目指します。

※ニュースリリースに記載された内容は発表時の情報です。
予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。